

EPSON

LX-10020M
Epson Print Admin Serverless

使い方ガイド

目次

はじめに	3
本書について	3
マニュアルの見方	3
マークの意味	3
掲載画面	3
OS表記	4
概要	5
認証印刷について	5
スキャンについて	6
認証の方法	7
利用の準備	7
認証カードを登録する	7
ID番号の確認	7
プリンターへのログオン・ログオフ	8
ログオンする	8
ログオフする	9
認証なしのパネル操作が許可されている場合	10
ユーザー情報の変更	10
パスワードを変更する	10
ID番号を変更する	11
認証印刷	13
コンピューターからの印刷	13
プリンタードライバの設定をする	
- Windows	13
プリンタードライバから印刷する -Windows	15
プリンターを接続する (Mac OS)	17
プリンタードライバから印刷する (Mac OS) .	18
プリンターの操作	20
印刷する	20
印刷を中止する	21
ジョブの割り込み	22
他のジョブを割り込ませる	22
印刷ジョブ画面	22
[ジョブ選択] 画面	22
[ジョブ詳細情報] 画面	23

ページ数管理による制限	24
-------------------	----

スキャン 25

Epson Print Admin Serverlessで利用で	
きるスキャン機能	25
スキャン to マイメール 機能を使用する	25
スキャン to マイフォルダー機能を使用する	26

コンピューターからスキャンやファクスを使う 28

コンピューターからスキャンする	28
PC-FAXでファクスを送受信する	29

困ったときは 32

パスワードや ID 番号を忘れた	32
印刷のトラブル	32
操作パネルに印刷ジョブが表示されない	32
どこでも印刷機能で連携したプリンターで印刷	
ジョブが選択できず印刷できない	33
ページ数管理に関するトラブル	34
残ページ数が不足していますと表示された	34
印刷を中止したのに残ページ数が減った	34
その他のトラブル	34
認証カードをかざしても認証音が鳴らない	34
操作パネルに一部の漢字が表示されない	34

付録 35

対応OS	35
商標	35
ご注意	35

はじめに

本書について

本書は、Epson Print Admin Serverlessの使い方を説明しています。

- 認証の方法
- 認証カードの登録
- 認証印刷
- スキャン

マニュアルの見方

マークの意味

⚠ 注意 この内容を見逃して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

! 重要 必ず守っていただきたい内容を記載しています。この内容を見逃して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。

参考 補足情報や参考情報を記載しています。

関連情報

➡ 関連したページにジャンプします。

掲載画面

- プリンタードライバーの画面は、Windows 10またはmacOS High Sierra（10.13）での表示画面を使用しています。表示内容は機種や状況によって異なります。
- 機種や設定状況により画面の設定項目は異なることがあります。

OS表記

Windows

本書では、以下のOS（オペレーティングシステム）をそれぞれ「Windows 11」「Windows 10」「Windows 8.1」「Windows 8」「Windows 7」「Windows Vista」「Windows XP」「Windows Server 2022」「Windows Server 2019」「Windows Server 2016」「Windows Server 2012 R2」「Windows Server 2012」「Windows Server 2008 R2」「Windows Server 2008」「Windows Server 2003 R2」「Windows Server 2003」と表記しています。また、これらの総称として「Windows」を使用しています。

- Microsoft® Windows® 11 operating system 日本語版
- Microsoft® Windows® 10 operating system 日本語版
- Microsoft® Windows® 8.1 operating system 日本語版
- Microsoft® Windows® 8 operating system 日本語版
- Microsoft® Windows® 7 operating system 日本語版
- Microsoft® Windows Vista® operating system 日本語版
- Microsoft® Windows® XP operating system 日本語版
- Microsoft® Windows® XP Professional x64 Edition operating system 日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2022 operating system 日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2019 operating system 日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2016 operating system 日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2012 R2 operating system 日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2012 operating system 日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2008 R2 operating system 日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2008 operating system 日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2003 R2 operating system 日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2003 operating system 日本語版

Mac OS

本書では、「Mac OS X 10.7.0」以降、「macOS 10.12」以降の総称として「Mac OS」を使用しています。

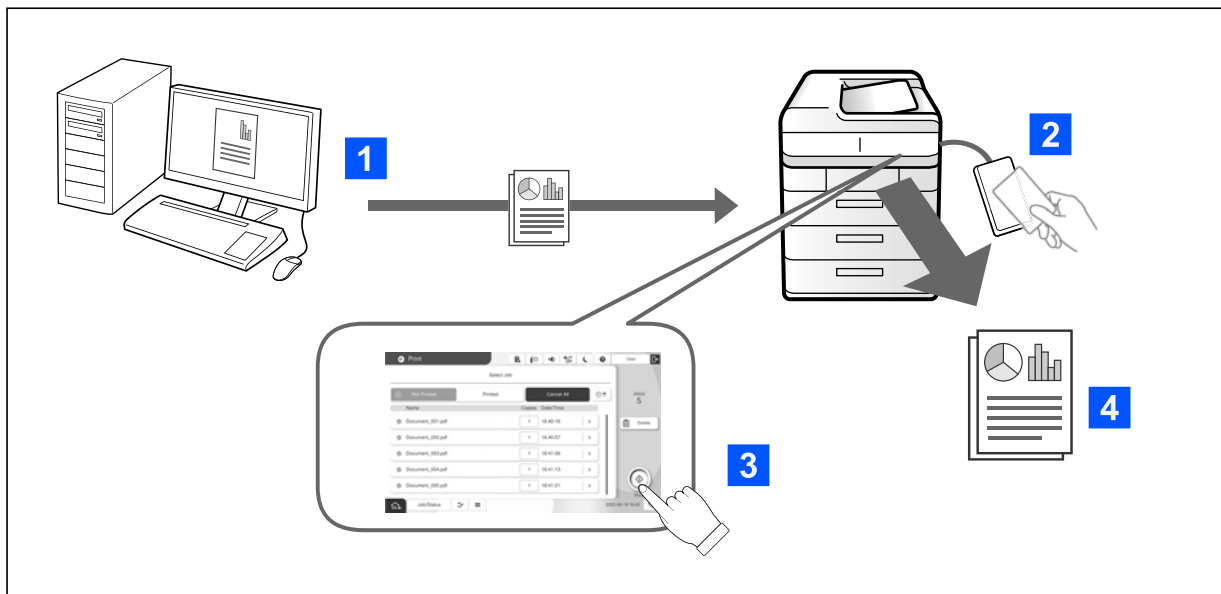
概要

Epson Print Admin Serverless は、オフィスや学校などのネットワークで、プリンターを安全で効率良く使う環境を提供します。

主に3つのソリューションを提供します。

- セキュリティーの向上
認証したユーザーだけがプリンターを使えます。
認証したプリンターで印刷を引き出すので、機密文書の持ち去りや他人の印刷物との混在を防げます。
- 無駄な印刷を抑制
ジョブ一覧から文書を選択して印刷するので、無駄な印刷を軽減できます。
- 業務効率化
複雑な操作なしに、スキャンした文書を自分のメールアドレスに送信したり、あらかじめ登録されている保存先フォルダーに保存したりできます。

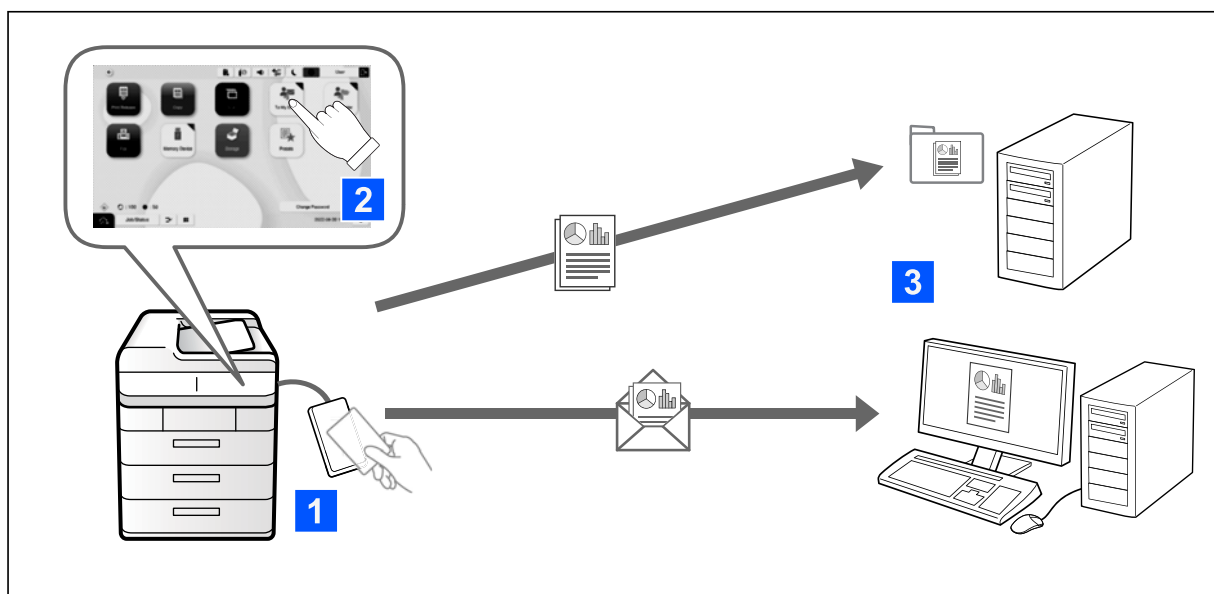
認証印刷について



コンピューターからの印刷ジョブはプリンターに蓄積されます。ユーザー認証をしてプリンターにログインし、印刷ジョブを選択して印刷します。

- ログオン後の自動印刷
システム管理者の設定によっては、ログオンするとすべての印刷ジョブが自動で印刷されます。
- プリンターに蓄積せずに印刷
システム管理者が許可している場合は、蓄積しないで直接印刷することもできます。
- どこでも印刷機能
どこでも印刷機能でプリンターが連携されていれば、どのプリンターからも印刷できます。

スキャンについて



ユーザー認証をしてプリンターにログインすると、操作パネルを使った機能（スキャン、コピー、ファクスなど）を使用できます。

- スキャン to マイメール 機能
スキャンした結果を自分のメールアドレスに送信できます。
- スキャン to マイフォルダー機能
スキャンした結果をEpson Print Admin Serverlessに登録されている保存先フォルダー（ネットワークフォルダーやFTPサーバー）の下にあるユーザー ID 名の個人フォルダー、またはユーザーごとに設定したフォルダーに保存できます。

認証の方法

システム管理者によって認証方法が設定され、操作パネルには認証方法に応じた画面が表示されます。利用できる認証方法は以下です。

- ユーザーIDとパスワード
- ユーザーID
- ID番号
- 認証カード（認証装置が接続されている場合）

利用の準備

Epson Print Admin Serverlessを使用するための準備をします。認証方法や認証装置の有無で、作業が異なります。

認証カードを登録する

Epson Print Admin Serverlessで認証カードを使用している場合、ユーザーの認証カードを登録します。

参考 システム管理者が登録している場合もあります。詳しくはシステム管理者の指示に従ってください。

1. プリンターに接続されている認証装置に認証カードをかざします。
ユーザー ID とパスワードの入力画面が表示されます。
2. 操作パネルからユーザー ID とパスワードを入力します。
ユーザー ID とパスワードが不明の場合は、システム管理者に確認してください。
3. [ログオン] をタップします。
登録完了のメッセージが表示されます。
4. [OK] をタップします。
ログオンすると画面右上に氏名が表示されます。
5.  をタップしてログオフします。
認証画面に戻ります。次回は、認証カードをかざすだけでユーザー認証されます。

ID番号の確認

ID番号で認証する場合、ユーザー固有のID番号が発行されます。ID 番号をプリンターの操作パネルから入力してログオンします。ID番号はシステム管理者にお問い合わせください。

プリンターへのログオン・ログオフ

認証印刷や操作パネルを使った機能を使用するには、プリンターにログオンする必要があります。

ログオンする

プリンターの操作パネルからログオンします。

認証装置が接続されていない場合

ユーザーIDとパスワード、ユーザーID、またはID番号を使用してログオンします。

1. [ユーザーID] と [パスワード] 、 [ユーザーID] 、または [ID番号] を入力します。



2. [ログオン] をタップします。

認証装置が接続されている場合

認証装置に認証カードをかざすとログオンできます。



参考 操作パネルに「ユーザーIDとパスワード」または「ID番号」が表示されている場合、ユーザー情報を入力してログインすることもできます。

関連情報

➡ [「認証カードを登録する」7ページ](#)

ログオフする

操作パネルでをタップしてログオフします。認証装置が接続されている場合、認証装置に認証カードをかざすとログオフできます。

参考 無操作状態で、システム管理者によって設定されている時間を経過すると、自動でログオフされます。

認証なしのパネル操作が許可されている場合

システム管理者が認証なしのパネル操作を許可している場合は、以下のような認証画面になります。



Epson Print Admin Serverlessに登録されているユーザー：

操作パネルからログオンして、認証印刷や操作パネルを使った各機能を使用してください。

Epson Print Admin Serverlessに登録されていないユーザー：

操作パネルのメニューアイコンをタップして各機能を使用してください。

ユーザー情報の変更

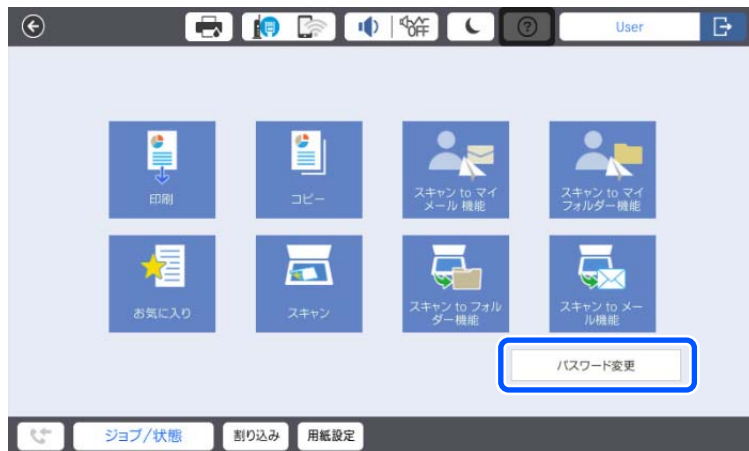
パスワードを変更する

操作パネルに「パスワード変更」ボタンが表示されている場合、個人のパスワードを変更できます。

1. ログオンします。

ユーザーに許可されているメニューが表示されます。

2. 「パスワード変更」 をタップします。



3. 現在のパスワード、新しいパスワード、新しいパスワードの確認を入力します。
4. 「OK」 をタップします。
パスワード変更の完了メッセージが表示されます。
5. 「OK」 をタップします。

ID番号を変更する

操作パネルに 「ID番号変更」 ボタンが表示されている場合、ID番号を変更できます。

1. ログオンします。
ユーザーに許可されているメニューが表示されます。
2. 「ID番号変更」 をタップします。



3. 現在のID番号、新しいID番号、新しいID番号の確認を、4～8桁の数字で入力します。

 システム管理者によって、ID番号の最小桁数が設定されています。詳しくはシステム管理者に確認してください。

4. [OK] をタップします。

ID番号変更の完了メッセージが表示されます。

5. [OK] をタップします。

認証印刷

認証印刷の流れは以下です。

1. コンピューターから印刷ジョブをプリンターに送信する。
2. プリンターにログオンし、印刷ジョブを選択して印刷する。

コンピューターからの印刷

プリンタードライバーで、認証印刷するための設定をしてから、印刷をします。

プリンタードライバーの設定をする - Windows

Windowsプリンタードライバーで認証印刷するための設定をします。管理者権限のあるアカウント（ユーザー）でコンピューターにログオンしてください。

1. コンピューターでプリンター一覧を表示します。

- Windows 11
スタートボタンをクリックし、[設定] - [Bluetoothとデバイス] - [プリンターとスキャナー] の順に選択します。
- Windows 10/Windows Server 2022/Windows Server 2019/Windows Server 2016
スタートボタンをクリックし、[Windowsシステムツール] - [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] の順に選択します。
- Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012
[デスクトップ] - [設定] - [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] の順に選択します。
- Windows 7/Windows Server 2008 R2
スタートボタンをクリックし、[コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] - [デバイスとプリンターの表示] の順に選択します。
- Windows Vista/Windows Server 2008
スタートボタンをクリックし、[コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] の [プリンタ] の順に選択します。
- Windows XP
スタートボタンをクリックし、[コントロールパネル] - [プリンタとその他のハードウェア] - [プリンタとFAX] の順に選択します。

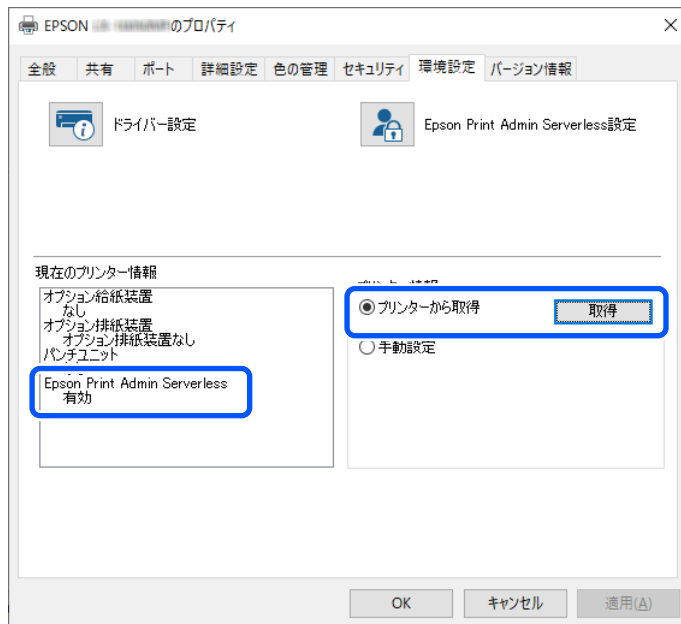
2. 使いたいプリンターを右クリックまたは長押しし、[プリンターのプロパティ] または [プロパティ] を選択して、[環境設定] タブをクリックします。

3. [プリンターから取得] を選択して [取得] をクリックします。

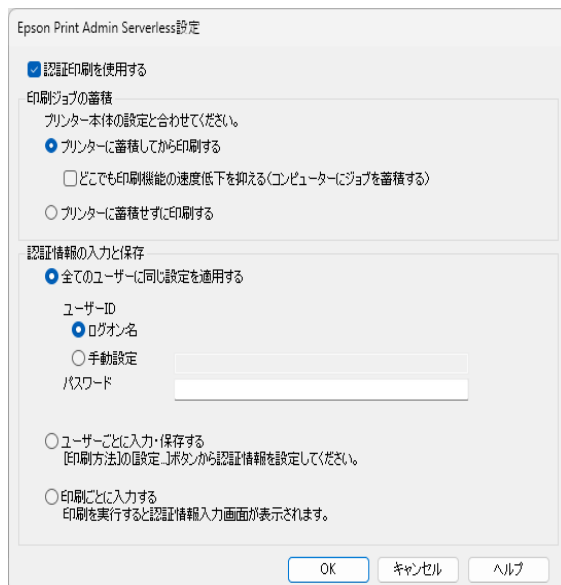
[現在のプリンター情報] でEpson Print Admin Serverlessが [有効] になることを確認します。

認証印刷

参考 [有効] にならない場合は、Epson Print Admin Serverless の設定が完了していない可能性があります。



4. [Epson Print Admin Serverless設定] をクリックします。
[Epson Print Admin Serverless設定] 画面が表示されます。
5. [認証印刷を使用する] にチェックが入っていることを確認して、[認証情報の入力と保存] でユーザーIDの設定方法を選択します。



項目	説明
認証印刷を使用する	認証印刷するときにチェックを入れます。

項目	説明
印刷ジョブの蓄積	システム管理者が許可している場合に使用できます。 〔プリンターに蓄積してから印刷する〕：送信した印刷ジョブをプリンター本体に蓄積します。認証カードなどでプリンターにログインし、ジョブを選択して印刷します。 〔どこでも印刷機能の速度低下を抑える〕：どこでも印刷の使用時に、印刷速度が遅くなった場合にチェックを入れてください。どこでも印刷を使用していないときはチェックを外してください。 この機能はWindows XP, Windows Vista, Windows Server 2003, Windows Server 2003 R2 では利用できません。 〔プリンターに蓄積せずに印刷する〕：送信した印刷ジョブを直接印刷します。印刷ジョブはプリンターに蓄積されません。
認証情報の入力と保存	認証印刷で使用するユーザーIDの設定方法を選択します。
	全てのユーザーに同じ設定を適用する このコンピューターから認証印刷をする場合、〔ユーザーID〕で指定したユーザーIDを常に使用します。印刷時にユーザーIDを再度設定する必要はありません。 ログオン名と同じユーザーIDを使用しているときや、固定のユーザーIDを使用するときに選択してください。
	ユーザーごとに入力・保存する 印刷時にプリンタードライバーの〔応用設定〕タブ（または〔仕上げ〕タブ）の〔印刷方法〕にある〔設定〕を選択して、〔認証情報設定〕画面でユーザーIDを設定します。一度設定すれば使用するユーザーIDを変更しない限り、設定し直す必要はありません。使用するユーザーIDを変更するときは、〔認証情報設定〕画面でユーザーIDを変更してください。
	印刷ごとに入力する 印刷時に〔認証情報設定〕画面が表示され、ユーザーIDを設定します。複数のユーザーが1つのユーザーアカウントを共有してコンピューターを使用しているときに便利です。

6. [OK] をクリックします。
7. [環境設定] 画面で [OK] をクリックします。

関連情報

- ➡ 「〔全てのユーザーに同じ設定を適用する〕を選択した場合」 16ページ
- ➡ 「〔ユーザーごとに入力・保存する〕を選択した場合」 16ページ
- ➡ 「〔印刷ごとに入力する〕を選択した場合」 17ページ

プリンタードライバーから印刷する -Windows

〔Epson Print Admin Serverless設定〕画面の〔認証情報の入力と保存〕の設定に応じて印刷の手順が異なります。

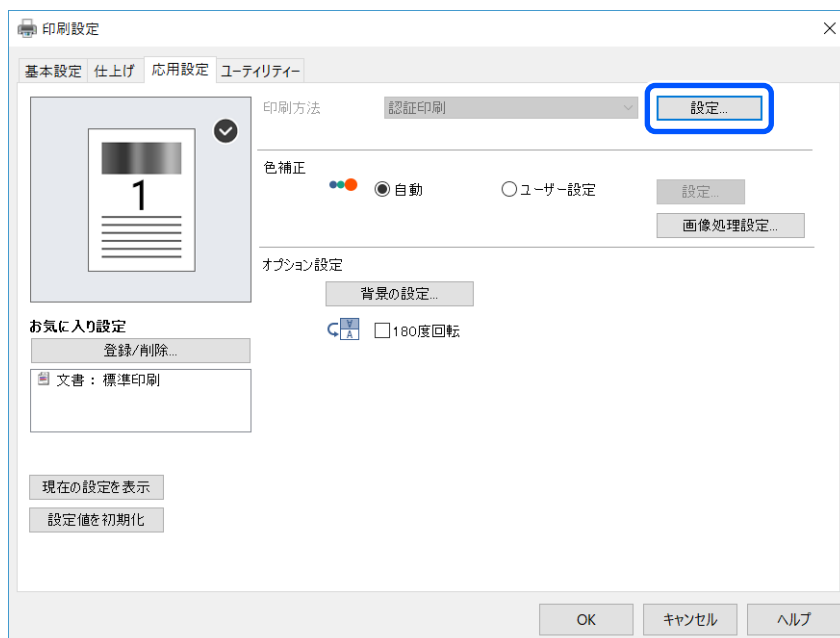
〔全てのユーザーに同じ設定を適用する〕を選択した場合

〔Epson Print Admin Serverless設定〕画面で〔全てのユーザーに同じ設定を適用する〕を選択した場合の印刷手順は、通常の印刷手順と同じです。Windowsプリンタードライバーから印刷する手順は、プリンターの『ユーザーズガイド』をご覧ください。

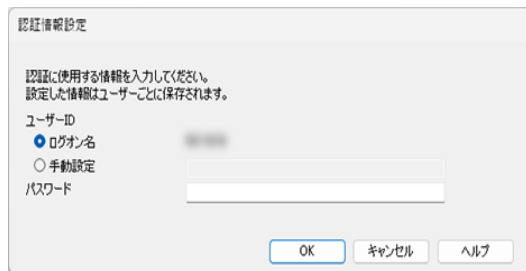
〔ユーザーごとに入力・保存する〕を選択した場合

アプリケーションソフトによって操作が異なります。詳しくはアプリケーションソフトのヘルプなどをご覧ください。

1. 印刷するファイルを開きます。
2. 〔ファイル〕メニューの〔印刷〕（または〔プリント〕など）を選択します。
3. お使いのプリンターを選択します。
4. 〔プロパティ〕（または〔詳細設定〕など）をクリックして、プリンタードライバー（詳細な印刷設定）の画面を表示します。
5. 必要に応じて設定を変更します。
各項目の詳細は、プリンタードライバーのメニュー説明をご覧ください。
6. 〔応用設定〕タブ（または〔仕上げ〕タブ）の〔印刷方法〕にある〔設定〕をクリックして、〔認証情報設定〕画面を表示します。



7. 必要に応じてユーザーIDを変更して、[OK] をクリックします。



8. [OK] をクリックしてプリンタードライバーの画面を閉じます。

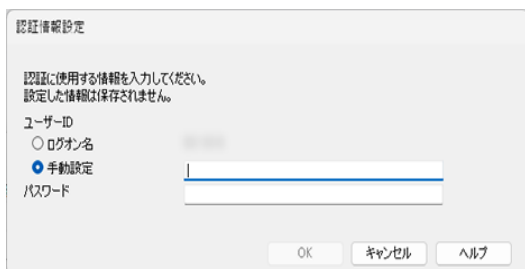
9. [印刷] をクリックします。

印刷ジョブがプリンターに送信されます。

「印刷ごとに入力する」を選択した場合

「Epson Print Admin Serverless設定」画面で「印刷ごとに入力する」を選択した場合の印刷手順は、通常の印刷手順と同じです。Windowsプリンタードライバーから印刷する手順は、プリンターの『ユーザーズガイド』をご覧ください。

「印刷」をクリックすると、「認証情報設定」画面が表示されます。ユーザーIDを入力して、[OK] をクリックします。



プリンターを接続する (Mac OS)

Mac OSの場合、プリンターをIP接続すると認証ができません。プリンターをBonjourまたはIPPプロトコルで接続してください。

関連情報

- ➡ [「プリンターをBonjour接続する」 18ページ](#)
- ➡ [「プリンターをIPP接続する」 18ページ](#)

プリンターをBonjour接続する

1. [システム環境設定]（または[システム設定]） - [プリンタとスキャナ]（または[プリントとスキャン]、[プリントとファクス]）を開きます。
2. [+]（または[プリンタ、スキャナ、またはファクスを追加]）をクリックします。
メニューが表示されるときは、[プリンタまたはスキャナを追加] をクリックします。
3. [デフォルト] が選択されていることを確認し、[名前] からお使いのプリンターを選択します。
4. [ドライバ] から [ソフトウェアを選択]（または[使用するドライバを選択]）を選択します。
5. [プリンタソフトウェア] 画面でお使いのプリンターを選択し、[OK] をクリックします。
6. [追加] をクリックします。

プリンターをIPP接続する

1. [システム環境設定]（または[システム設定]） - [プリンタとスキャナ]（または[プリントとスキャン]、[プリントとファクス]）を開きます。
2. [+]（または[プリンタ、スキャナ、またはファクスを追加]）をクリックします。
メニューが表示されるときは、[プリンタまたはスキャナを追加] をクリックします。
3. [IP] を選択します。
4. [アドレス] にプリンターのホスト名またはIPアドレスを入力します。
5. [プロトコル] から [IPP (Internet Printing Protocol)] を選択します。
6. [ドライバ] から [ソフトウェアを選択]（または[使用するドライバを選択]）を選択します。
7. [プリンタソフトウェア] 画面でお使いのプリンターを選択し、[OK] をクリックします。
8. [追加] をクリックします。

プリンタードライバーから印刷する (Mac OS)

 **参考** アプリケーションソフトによって操作が異なります。詳しくはアプリケーションソフトのヘルプなどをご覧ください。

1. 印刷するファイルを開きます。
2. [ファイル] メニューの [プリント]（または[印刷] など）を選択してプリント画面を表示します。
詳細設定が隠れているときは、[詳細を表示]（または▼）をクリックして詳細設定画面を開いてください。

3. お使いのプリンターを選択します。
4. ポップアップメニューの「印刷設定」を選択します。

参考 macOS Catalina (10.15)以降、macOS High Sierra (10.13)、macOS Sierra (10.12)、OS X El Capitan (10.11)、OS X Yosemite (10.10)、OS X Mavericks (10.9)で「印刷設定」メニューが表示されないときは、エプソンのプリンタードライバーが設定できていません。以下の方法で設定してください。

「Apple」メニューの「システム環境設定」（または「システム設定」） - 「プリンタとスキャナ」（または「プリントとスキャン」、「プリントとファクス」）の順に選択して、プリンターを削除してから、プリンターの追加をやり直してください。追加方法は以下をご覧ください。

[「プリンターをBonjour接続する」18ページ](#)

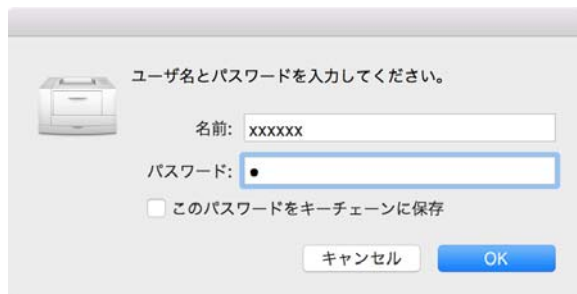
[「プリンターをIPP接続する」18ページ](#)

macOS Mojave (10.14)はテキストエディットなどアップル社製アプリケーションソフトで「印刷設定」ができません。

5. 必要に応じて設定を変更します。
各項目の詳細は、プリンタードライバーのメニュー説明をご覧ください。
6. 「プリント」をクリックします。
認証情報の入力画面が表示されます。

7. ユーザーIDを入力し、パスワードに0（ゼロ）を入力して、OKをクリックします。

印刷ジョブがプリンターに送信されます。



参考 「このパスワードをキーチェーンに保存」をチェックすると、次回以降ユーザーIDとパスワードの入力が省略できます。

プリンターの操作

プリンターに送信された印刷ジョブを印刷したり、削除したりします。

印刷する

- 参考**
- プリンタードライバーの「Epson Print Admin Serverless設定」の「印刷ジョブの蓄積」で「プリンターに蓄積せずに印刷する」を選択した場合は直接印刷されます。
 - プリンターに蓄積されている印刷ジョブの件数が上限になると、印刷ジョブの受付が保留されてメッセージが表示されます。
 - 印刷ジョブは送信したコンピューターのスプーラーに残ります。蓄積されている印刷ジョブが印刷されて空きができると順次蓄積されます。

1. 印刷したいプリンターにログオンします。

参考 システム管理者の設定によっては、ログオンするとすべての印刷ジョブが自動で印刷されます。

2. ホーム画面が表示された場合、[印刷] をタップします。



操作パネルに印刷ジョブ一覧が表示されます。

- 参考**
- ページ数管理がされている場合、ホーム画面に残ページ数が表示されます。
 - システム管理者の設定によっては、ログオンすると印刷ジョブ一覧が表示されます。

3. 印刷ジョブ一覧から印刷するジョブを選択します。

➤ をタップすると、選択した印刷ジョブの状態を確認したり、印刷部数を変更したりできます。

- 参考**
- 印刷ジョブ一覧は受付日時の新しいジョブが下に表示されます。印刷ジョブを送った後にファイルを修正して再送した場合は、受付日時の新しい印刷ジョブを選択し、印刷してください。
 - 印刷されない未印刷ジョブは、時間が過ぎると自動で削除されます。印刷ジョブが削除されるまでの時間は設定によって異なります。詳しくはシステム管理者に確認してください。

4. ◇ をタップします。

選択した印刷ジョブが印刷されます。

5. ログオフします。

認証画面に戻ります。

関連情報

- ➡ [「ログオンする」 8ページ](#)
- ➡ [「ログオフする」 9ページ](#)
- ➡ [「印刷ジョブ画面」 22ページ](#)

印刷を中止する

印刷中のジョブは、プリンターの操作パネルで ㊄ をタップしてキャンセルしてください。

- 参考** 未印刷ジョブや保持されている印刷ジョブは、印刷ジョブ一覧から削除できます。

関連情報

➡ 「[\[ジョブ選択\] 画面](#)」22ページ

ジョブの割り込み

コピーやファクス受信文書の印刷、認証印刷のジョブ蓄積などを実行中に他のジョブを割り込ませることができます。

他のジョブを割り込ませる

1. プリンターの操作パネルで「割り込み」をタップします。
 以下の場合には割り込みできません。
 - スキャン実行中
 - 認証印刷の印刷中
 - 外部メモリーからのPDF印刷
2. 割り込ませたい機能を実行します。
 以下の機能は実行できません。
 - 外部メモリーからのPDF印刷
3. 割り込みした機能が終了したら、再度「割り込み」をタップします。
 割り込み前のジョブが続行されます。

印刷ジョブ画面

「ジョブ選択」画面

ログオンすると操作パネルに印刷ジョブ一覧が表示されます。

項目	説明
未印刷 / 印刷済み	「未印刷」をタップすると、未印刷の印刷ジョブの一覧が表示されます。「印刷済み」をタップすると、印刷後に保持している印刷ジョブの一覧が表示されます。
全て選択 / 全て解除	タップするたびにボタン名称が切り替わります。「全て選択」をタップすると、表示されている全ての印刷ジョブを選択します。「全て解除」をタップすると、表示されている全ての印刷ジョブの選択を解除します。

項目		説明
 /  (ソート)		タップすると、印刷ジョブの表示順が受付日時の新しい順、または古い順に切り替わります。
ジョブ一覧	ジョブ名	印刷ジョブ名を表示します。
	印刷部数	印刷ジョブの印刷部数を表示します。キーパッド画面を使用して、印刷部数は変更できます。
	受付日時	印刷ジョブの受付日時を表示します。
	>	〔ジョブ詳細情報〕 画面を表示します。
ジョブ数		選択した印刷ジョブの総数を表示します。
削除		選択した印刷ジョブを削除します。
印刷		選択した印刷ジョブを印刷します。

関連情報

➡ 「[〔ジョブ詳細情報〕 画面](#)」23ページ

〔ジョブ詳細情報〕 画面

印刷のジョブ一覧で > をタップすると、〔ジョブ詳細情報〕画面が表示されます。
印刷ジョブの状態を確認したり、部数や印刷ジョブの保持状態を変更できます。

項目	説明
ジョブ名	印刷ジョブ名を表示します。この項目は変更できません。
受付日時	印刷ジョブの受付日時を表示します。この項目は変更できません。
ページ数	印刷ジョブのページ数を表示します。この項目は変更できません。
印刷部数	印刷ジョブの印刷部数を表示します。印刷部数は、 － 、 ＋ ボタンまたはキーパッド画面で変更できます。
ユーザー名	プリンタードライバーで設定したユーザーIDを表示します。この項目は変更できません。
印刷後削除	システム管理者によって印刷ジョブの保持が許可されている場合に設定できます。オフにすると、印刷後も印刷ジョブが削除されません。
カラーモード	印刷のカラー/モノクロを表示します。 モノクロの印刷ジョブの場合はモノクロに固定されます。
両面設定	両面印刷の設定を表示します。 両面の印刷ジョブの場合は両面に固定されます。両面印刷できないジョブは片面に固定されます。
とじ位置	とじ位置の設定を表示します。

項目	説明
閉じる	[ジョブ詳細情報] 画面を閉じて、 [ジョブ選択] 画面に戻ります。

ページ数管理による制限

システム管理者がユーザーにページ数制限を設定している場合、印刷やコピーなどを使用するとページ数を消費します。残ページ数が0以下になると印刷やコピーなどができなくなります。その場合の対応方法は、システム管理者にお問い合わせください。

印刷できる残ページ数は、プリンターの操作パネルからログオンして、ホーム画面を表示すると確認できます。



スキャン

Epson Print Admin Serverlessで利用できるスキャン機能

スキャンしたデータを、自分のメールアドレスに送信したり、あらかじめ登録されている個人用のフォルダーに保存したりできます。

システム管理者は、Epson Print Admin Serverlessで利用できる機能を制限できます。利用したい機能が表示されない場合は、管理者により制限されている可能性があります。管理者にお問い合わせください。

- スキャン to マイメール 機能
スキャンしたデータを登録されているユーザー自身のメールアドレスに送信します。
- スキャン to マイフォルダー機能
スキャンした結果をEpson Print Admin Serverlessに登録されている保存先フォルダー（ネットワークフォルダーやFTPサーバー）の下にあるユーザーID名の個人フォルダー、またはユーザーごとに設定したフォルダーに保存します。

スキャン to マイメール 機能を使用する

スキャンしたデータを、登録されているユーザー自身のメールアドレスに送信します。

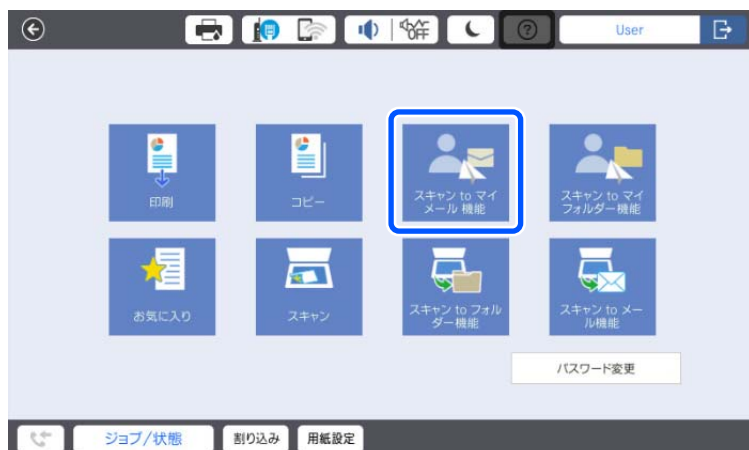
1. ログオンします。

ユーザーに許可されているメニューが表示されます。

参考 システム管理者の設定によっては、ログオン後に印刷ジョブ一覧が表示されることがあります。をタップするとメニュー選択画面が表示されます。

2. スキャンする原稿をセットします。

3. [スキャン to マイメール 機能] をタップします。



スキャン

4. 保存形式などの設定を確認して、必要に応じて変更します。

5. ◇をタップします。

原稿のスキャンが始まり、ユーザー自身のメールアドレスにスキャンしたデータが送信されます。

6. ログオフします。

認証画面に戻ります。

関連情報

➡ [「ログオンする」8ページ](#)

➡ [「ログオフする」9ページ](#)

スキャン to マイフォルダー機能を使用する

スキャンしたデータを、個人用の保存フォルダーに保存します。登録されている保存先フォルダーが不明の場合は、システム管理者に確認してください。

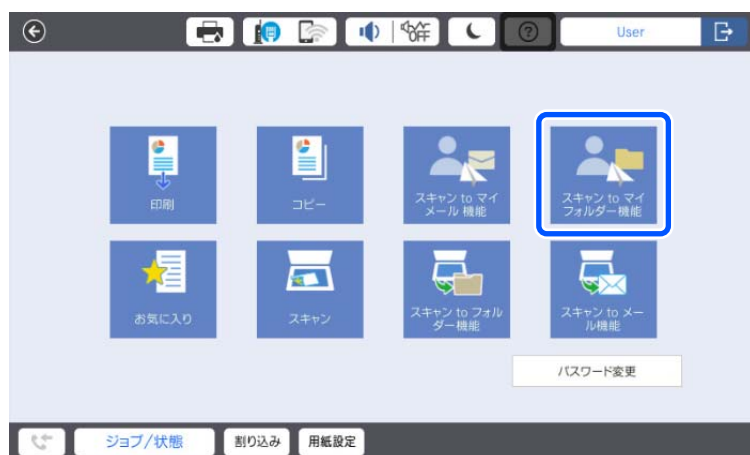
1. ログオンします。

ユーザーに許可されているメニューが表示されます。

参考 システム管理者の設定によっては、ログオン後に印刷ジョブ一覧が表示されることがあります。🏠をタップするとメニュー選択画面が表示されます。

2. スキャンする原稿をセットします。

3. [スキャン to マイフォルダー機能] をタップします。



4. 保存形式などの設定を確認して、必要に応じて変更します。

5. ◇をタップします。

パスワードの入力を求められた場合、個人用フォルダーにアクセスするためのパスワードを入力してください。認証が成功するとそのパスワードが保存されて、次回からは不要になります。

スキャン

原稿のスキャンが始まり、個人用フォルダーにスキャンしたデータが保存されます。

6. ログオフします。

認証画面に戻ります。

関連情報

- ➡ [「ログオンする」 8ページ](#)
- ➡ [「ログオフする」 9ページ](#)

コンピューターからスキャンやファクスを使う

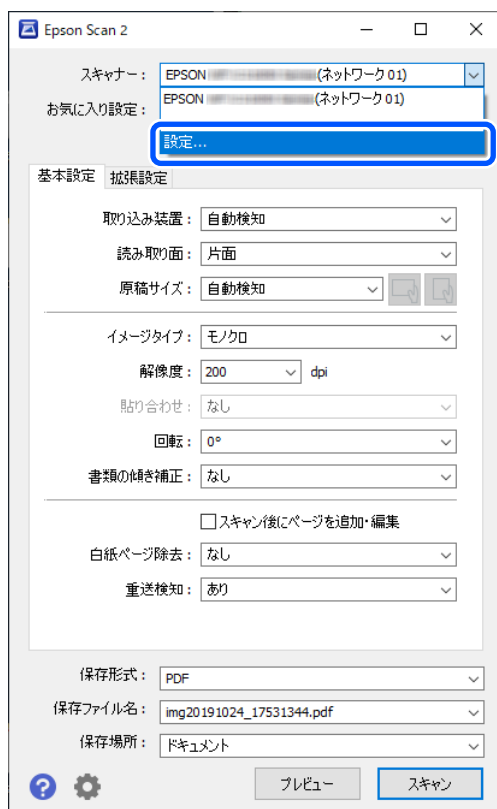
コンピューターからスキャンやファクスを使うにはそれぞれのドライバーに利用者制限登録を行います。ドライバーに設定するユーザー名とパスワードはシステム管理者にお問い合わせください。

参考 ファクスはファクス機能搭載機で使用できます。

コンピューターからスキャンする

コンピューターからスキャンを行う場合はEpson Scan 2に利用者制限の情報を設定してください。

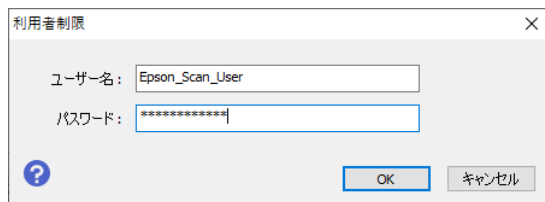
1. Epson Scan 2を起動します。
2. [スキャナー] から [設定] を選択します。



3. 利用するスキャナーを選択して【利用者制限】をクリックします。



4. 【ユーザー名】と【パスワード】を設定し、【OK】をクリックします。



5. 【OK】をクリックします。

PC-FAXでファクスを送受信する

参考 ファクスやPC-FAXはファクス機能搭載機で使用できます。

1. プリンタードライバーを再インストールします。

！重要 再インストールしたプリンタードライバーには、Epson Print Admin Serverlessの設定をしないでください。

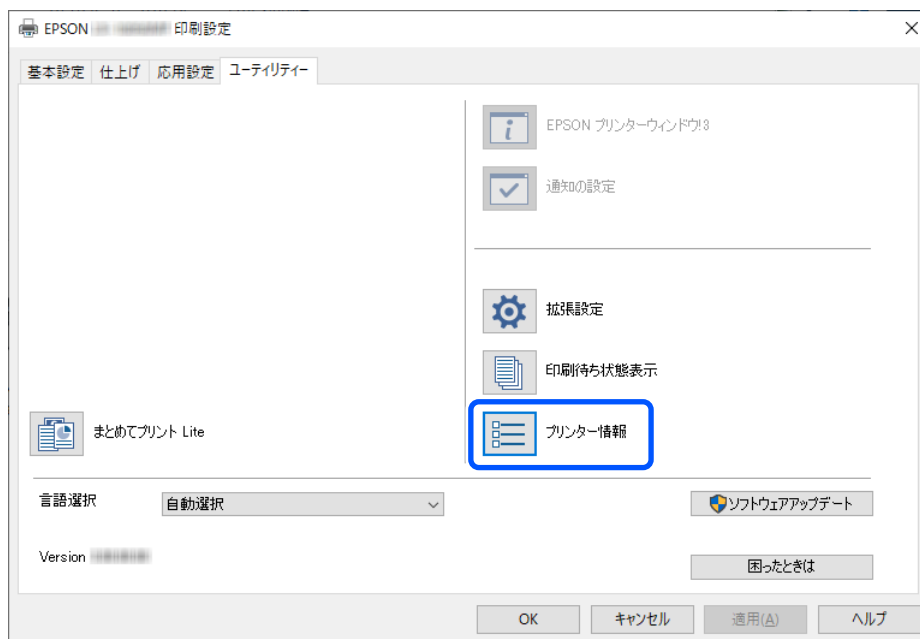
2. 【コントロールパネル】 - 【ハードウェアとサウンド】 - 【デバイスとプリンター】を選択します。

コンピューターからスキャンやファクスを使う

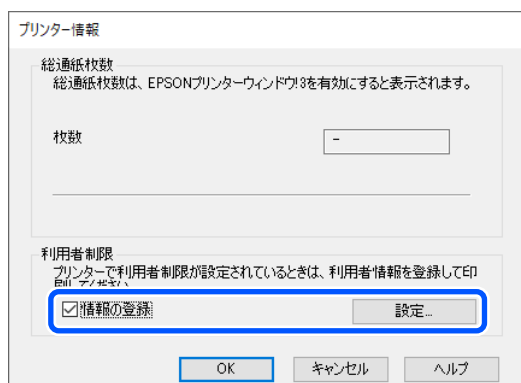
3. 一覧からお使いのプリンターのキューで右クリックし、[印刷設定] を選択します。



4. [ユーティリティ] タブ - [プリンター情報] をクリックします。



5. [情報の登録] にチェックを付けて [設定] をクリックします。



6. [ユーザー名] と [パスワード] を設定し、[OK] をクリックします。

利用者制限設定

ユーザー名 PCFaxUser

パスワード ●●●●●●●●●●●●

OK キャンセル ヘルプ

7. [OK] をクリックします。

困ったときは

パスワードや ID 番号を忘れた

パスワードや ID 番号を忘れたときは、システム管理者にお問い合わせください。

印刷のトラブル

操作パネルに印刷ジョブが表示されない

プリンタードライバーの設定をチェック

プリンタードライバーで設定したユーザーIDと、Epson Print Admin Serverlessに登録されているユーザーIDが異なっている可能性があります。プリンタードライバーで設定したユーザーIDを確認してください。詳しくは、関連情報にあるWindowsプリンタードライバーの設定を説明しているページをご覧ください。プリンタードライバーで設定したユーザーIDが正しいときは、システム管理者にお問い合わせください。

接続状態をチェック（ネットワーク）

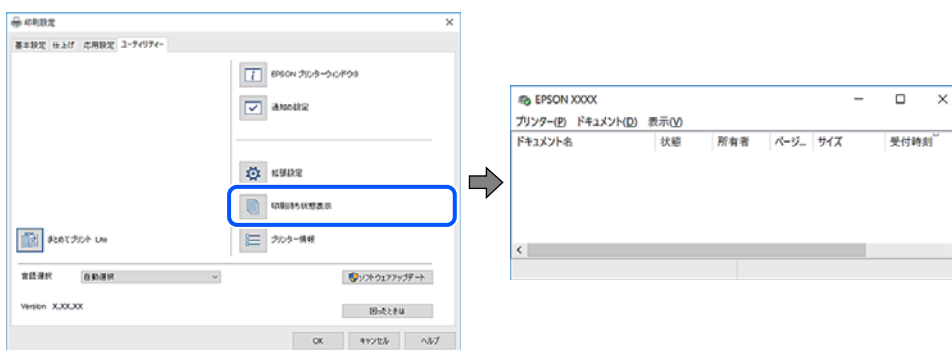
ネットワークに接続できない、ネットワーク経由で印刷できない場合は、システム管理者にお問い合わせください。

ソフトウェアやデータをチェック

データサイズが大きい画像を印刷しようとすると、コンピューターのメモリーが不足することがあります。解像度を下げたり、サイズを小さくしたりして印刷してください。

コンピューターでプリンターの状態をチェック（Windows）

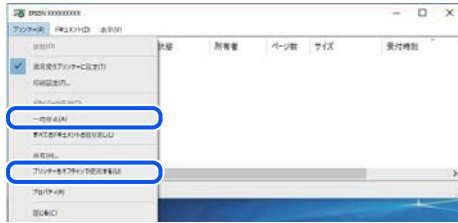
プリンタードライバーで「ユーティリティ」タブの「印刷待ち状態表示」をクリックして以下を確認してください。



- 印刷待ちのジョブがないこと
不要な印刷データが残っている場合は、「プリンター」メニューで「すべてのドキュメントの取り消し」を選択してください。

困ったときは

- 一時停止やオフラインになっていないこと
一時停止またはオフラインになっているときは、[プリンター] メニューで一時停止またはオフラインのチェックを外してください。



- [プリンター] メニューでお使いのプリンターが通常使うプリンターに設定されている（チェックが付いている）こと
設定されていないときは、通常使うプリンターに設定してください。

コンピューターでプリンターの状態をチェック (Mac OS)

プリンターのステータスが[一時停止] になっていないか確認してください。

Appleメニューの[システム環境設定]（または[システム設定]） - [プリンタとスキャナ]（または[プリントとスキャン]、[プリントとファクス]）の順に選択し、お使いのプリンターをダブルクリックします。[一時停止] になっているときは、[再開] をクリックしてください。

プリンタードライバーの種類を確認 (Mac OS)

機種用標準ドライバーを選択しているか確認してください。

macOS Catalina (10.15)以降、macOS High Sierra (10.13)、macOS Sierra (10.12)、OS X El Capitan (10.11)、OS X Yosemite (10.10)、OS X Mavericks (10.9)で[印刷設定]メニューが表示されないときは、Epsonのプリンタードライバーが設定できていません。以下の方法で設定してください。

Appleメニューの[システム環境設定]（または[システム設定]） - [プリンタとスキャナ]（または[プリントとスキャン]、[プリントとファクス]）の順に選択して、一旦プリンターを削除してから、プリンターの追加をやり直してください。追加方法は以下をご覧ください。

[「プリンターをBonjour接続する」18ページ](#)

[「プリンターをIPP接続する」18ページ](#)

macOS Mojave (10.14)はテキストエディットなどアップル社製アプリケーションソフトで[印刷設定] ができません。

関連情報

➡ [「プリンタードライバーの設定をする - Windows」13ページ](#)

どこでも印刷機能で連携したプリンターで印刷ジョブが選択できず印刷できない

どこでも印刷機能で連携したプリンターで印刷する場合、印刷ジョブ選択時に「非対応の機能、または用紙のため選択できません。」メッセージが表示されて印刷できないことがあります。そのときは以下の設定を確認してください。

プリンタードライバーの設定をチェック

どこでも印刷機能で連携したプリンターが対応していない印刷設定では印刷できません。設定の詳細は、お使いのプリンタードライバーと同じ機種の『Epson Print Admin Serverless 使い方ガイド』をご覧ください。

用紙種類や用紙サイズの設定をチェック

どこでも印刷機能で連携したプリンターが対応していない用紙種類や用紙サイズでは印刷できません。お使いのプリンタードライバーと同じ機種のプリンターで印刷してください。

ページ数管理に関するトラブル

残ページ数が不足していますと表示された

ページ数管理されている場合、残ページ数がなくなると印刷できなくなります。対応方法はシステム管理者にお問い合わせください。

印刷を中止したのに残ページ数が減った

印刷の途中でジョブをキャンセルしても、印刷が開始されていると残ページ数が減ります。

その他のトラブル

認証カードをかざしても認証音が鳴らない

プリンターがスリープ（省電力）モードになっていて、パネルに何も表示されていない場合、認証音が鳴らないことがあります。

操作パネルに一部の漢字が表示されない

操作パネルに表示できる漢字は、JIS 第1水準、第2水準だけです。

付録

対応OS

最新のOS対応状況はエプソンのウェブサイトをご覧ください。

www.epson.jp/support/taiou/os/

Windows

Windows 11 (64-bit) / Windows 10 (32-bit, 64-bit) / Windows 8.1 (32-bit, 64-bit) / Windows 8 (32-bit, 64-bit) / Windows 7 (32-bit, 64-bit) / Windows Vista (32-bit, 64-bit) / Windows XP SP3 or later (32-bit) / Windows XP Professional x64 Edition / Windows Server 2022 / Windows Server 2019 / Windows Server 2016 / Windows Server 2012 R2 / Windows Server 2012 / Windows Server 2008 R2 / Windows Server 2008 / Windows Server 2003 R2 / Windows Server 2003 SP2 or later

Mac OS :

Mac OS X 10.7.0～、macOS 10.12～

商標

- Microsoft、Windows、Windows Server、Windows Vista、Windows XPは、マイクロソフト グループの企業の商標です。
- Apple、macOS、OS X、Bonjourは米国およびその他の国で登録されたApple Inc.の商標です。
- その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

© 2023-2025 Seiko Epson Corporation.

ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気づきの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適當に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。